

令和8年 春～夢の実現を目指して～

校長 横山 豊



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、在校生の皆さんそれぞれの進級おめでとうございます。

Spring

春

Sound the flute!	さあ、フルートを鳴らそう！
Now it's mute.	まだまだ聞えないよ
Bird's delight	鳥たちは昼も夜も
Day and night;	にぎやかな様子だ。
Nightingale	ナイチンゲール(鶯)は
In the dale,	谷間の中で
Lark in sky,	ツグミは大空の下で
Merrily,	元気に歌っている。
Merrily, merrily, to welcome	

in the year. そう、元気が大事。このまま元気に
春を迎えようじゃないか。

これはイギリス人が(私もですが)愛してやまないロマン派詩人、銅版画家で挿絵画家でもあったウィリアム・ブレイク(1757-1827)のSpring(春)という詩です。彼は幻想的な絵や詩を多く残していますが、この「春」では、文末が2行ごとに韻を踏んでいる(End Rhyme=脚韻)のがはっきりとしており、とても美しい言葉で春の訪れを感じさせてくれます。

さて、今年は本校の創立から数えるところ123年目を迎える年となります。1903年の創立以来、本校の発展のエンジンとなってきたのは、「自立・自尊」の建学の精神です。「経済的にも精神的にも自立し、自分に自信とプライドを持つ」ことを意図しています。本校はこの「自立・自尊」の建学の精神のもと、「知・徳・体」のバランスの取れた人間教育を行い、これからの日本を支えていく「心豊かで、た

くましく、自ら考え行動できる優れたリーダーの育成」を学校目標とし、その達成を目指していきます。

この所、日本では各地で地震災害が発生し、大型台風や線状降水帯による大雨の被害も増えてきました。加えて地球的規模で考えた時には、温暖化の影響か、どんどん夏が暑く長くなってきました。加えて、世界経済は景気が良いのか悪いのかわからない混沌とした時代を迎えています。

このような社会情勢にあるからこそ、常に世の中をしっかりと見つめ、常に情報を精査し、的確に真実を見抜き対処していく「自ら考え行動できる」人であることが必要とされます。

本校の教職員は、学園創設時の佐々木とよ先生の言葉にある「我ら真心もて教えの任に当らん」という教えを守り、「生徒に夢をあきらめさせない教育、生徒の指導に手間を惜しまない教育」を常に心がけていきます。

新入生の皆さん、そして在校生の皆さん。君たちが目指すべきは、それぞれの夢の実現です。大きな夢を持ち、それに向かって努力を継続する。そうすれば、必ず皆さんの夢は叶います。大志→継続→実現。本校のスローガン「大志・継続・実現」ですね。学校生活において、常にこれを意識して、決して長くはない3年間または6年間勉学に励んでいきましょう。

